

コミュニティデザインとビジネス科目群

| | | | | | |
|---------------|--|------|---------------|-----|-----|
| 科目コード | OG256 | 科目名 | 社会の持続可能性と環境問題 | 科目群 | 第2群 |
| 担当者 | 奇二 正彦 (キジ マサヒコ) | | | | |
| 開講日程・時限 | 秋学期・水曜日・4時限 | 授業方式 | 対面 | 単位数 | 2単位 |
| 備考 | | | | | |
| 授業の目標 | 現代社会において深刻化している環境問題に対し、歴史、倫理、科学、経済など多角的な視点で問題を見てゆく。その上で、社会の持続可能性のために私たちができることを考え、実践することを目標とする。 | | | | |
| 授業の内容 | この授業では、環境問題の全体像を把握し、社会の持続可能性について探求します。初めに、気候変動、生物多様性の喪失、資源の枯渇などの現代の環境問題に焦点を当て、これらの問題がどのように人間活動に根ざしているかを探ります。次に、環境思想の歴史と主要な思想家の理論を概観します。また、国際的な環境政策、法律、およびガバナンスに関する知識を深め、持続可能なライフスタイルと消費者行動についても議論します。最終的には、受講生が環境問題に対する意識を高め、未来に向けた行動をとるための基盤を築きます。 | | | | |
| 授業計画 | 第1回 9/25 序論とコースの紹介 第2回 10/2 環境問題の現状 第3回 10/9 自然とは 第4回 10/23 主要な環境思想家たち 第5回 10/30 主要な環境思想家たち 第6回 11/6 主要な環境思想家たち 第7回 11/13 環境保護の国際的な動きと枠組み 第8回 11/20 持続可能な経済システム 第9回 11/27 持続可能なエネルギーと資源の管理 第10回 12/4 食料安全保障と持続可能な農業 第11回 12/11 持続可能な都市開発と交通 第12回 12/18 持続可能なライフスタイルと消費者行動 第13回 1/8 環境教育とコミュニケーション 第14回 1/15 サステナビリティへの未来の展望 | | | | |
| 成績評価方法 | 平常点による評価 | | | | |
| 講義中に直接使用する教科書 | 特になし | | | | |
| 上記教科書以外の参考図書 | 加藤尚武著、2020、『新・環境倫理学のすすめ』、丸善、2,000円(税抜)。ジョイ・A・パールマー編、2004、『環境の思想家たち下』、みすず書房、2,800円(税抜)。 | | | | |
| その他(HP等) | | | | | |